

「グリーフサポートせたがや」  
講演録 完成記念講演会

# グリーフを 社会全体で支えるために大切なこと ～イギリスで見た情景より～

2017年5月から11月まで3回にわたって開催した、グリーフサポートせたがやの連続講座講演録「“いま”を生きる グリーフとともに～喪失体験は過去形、哀しみは現在進行形～」の完成を記念して講演会を開催します。

今回、「いつ、どこで、どのような形で大切な人を亡くしても、その人が必要とするサポートを確実に得られる社会の実現」を目指して活動をされているリヴオンの尾角光美さんをお招きして、死別を支える社会政策、境界を越えたグリーフサポートについて考えたいと思います。ぜひご参加ください。



講師：尾角 光美さん（一般社団法人リヴオン代表）

#### プロフィール

19歳で母を亡くした後、あしなが育英会で病氣、災害、自殺、テロ等による遺児たちのケアに携わる。2006年自殺対策基本法制定以後、全国の自治体、学校などから講演、研修の講師として呼ばれ、自殺予防やグリーフケアに関して伝え広める。2009年「グリーフケアが当たり前にある社会」の実現を目指してリヴオンを立ち上げる。2016年8月より日本財団国際フェロー5期生として渡英し、社会政策の観点からグリーフサポートを比較研究。2018年1月ヨーク大学大学院修士課程卒業。国際比較社会政策学修士号取得。単著に『なくしたものとつながる生き方』（サンマーク出版）共著『自殺をケアするということ』（ミネルヴァ出版）。

日時： **2018年6月2日(土)** 午後2時～4時（午後1時半開場）

場所： **せたがやがやがや館 交流室**（世田谷区池尻2-3-11 3F）

東急田園都市線「池尻大橋」駅から徒歩8分

バス停「池尻」「三宿」から徒歩6分

（地図は裏面＊会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動できます。）

参加費：1500円☆講演録1冊つき！（介助者無料・手話通訳・ノートテイクあり）・保育（無料）は要申し込み

定員：先着80名

お申し込み・お問い合わせ

一般社団法人グリーフサポートせたがや

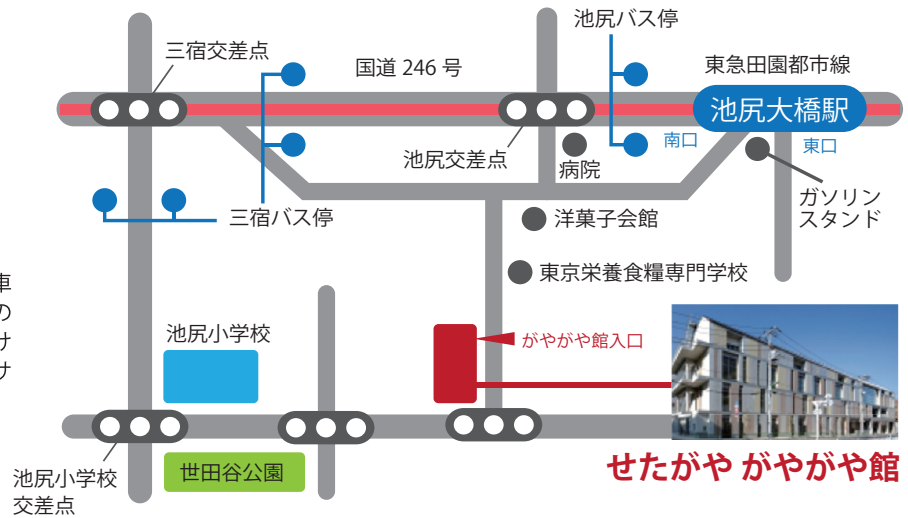
Email: [griefsetagaya@yahoo.co.jp](mailto:griefsetagaya@yahoo.co.jp)、電話：03-6453-4925、FAX：03-6453-4926

留守電の場合は、お名前とご連絡先を入れてください。折り返しご連絡します。

主催：一般社団法人グリーフサポートせたがや

## 会場までの アクセス

会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動できます。駅のエレベーターの設置状況については「らくらくおでかけネット (www.ecomo-rakuraku.jp)」のサイトが参考になります。



## 講演録

### 『“いま”を生きる グリーフとともに～喪失体験は過去形、哀しみは現在進行形～』

#### 目次

#### 第1回 哀しみに寄りそい ともに生きる～地域におけるグリーフサポートとは？

入江 杏さん (ミシュカの森主宰、上智大学グリーフケア研究所非常勤講師)  
西田 正弘さん (あしなが育英会 東北事務所長)

#### 第2回 死別による喪失体験とグリーフ

加治 陽子さん (グリーフサポートせたがやメンバー)  
ケンタロウさん (「LGBT・いぞくの会」を行なうドント・ウォーリー代表)  
森 美加さん (暮らしのグリーフサポートみなと代表)

#### 第3回 さまざまな喪失体験とグリーフ

鹿目 久美さん (「母ちゃんず」メンバー、福島からの自主避難者)  
山本 潤さん (SANE 性暴力被害者支援看護師)  
新澤 克憲さん (就労継続支援B型事業所「ハーモニー」施設長)

#### 特別収録『わたしの気持ちとあなたの気持ち～エモーショナルリテラシーと自尊心を考える～』 講演録

#### 発行記念講演会 & ミニライブ

近藤 卓さん (日本のいのちの教育学会・会長、日本学校メンタルヘルス学会・理事)

本体価格 1000 円

新書判・本文 200 頁 (予定)

発行 グリーフサポートせたがや

ご注文は griefsetagaya@yahoo.co.jp、FAX : 03-6453-4926 まで。



## グリスアポせたがやの既刊本

講演録 『哀しみに寄りそい ともに生きる』

講演録 『わたしも大事 あなたも大事』

講演録 『子どものグリーフとトラウマに寄りそう～ハワイの経験に学ぶ』

講演録 『わたしの気持ちとあなたの気持ち』(いずれも1000円)

DVD 『教育現場におけるグリーフサポート～死別体験にどう向き合うか～』  
制作:ダギーセンター、日本語字幕:グリーフサポートせたがや (3000円)

## 一般社団法人グリーフサポートせたがや (グリスアポせたがや) って？

死別を体験した子どもやおとなが集い、ゆっくりと自分のペースで自分の気持ちと向き合うことのできる家「サポコハウス」を世田谷区太子堂で運営しています。世田谷区グリーフサポート事業においては、個別対面相談や電話相談などを実施しています。

✉ griefsetagaya@yahoo.co.jp HP sapoko.org

f www.facebook.com/griefsupportsetagaya

